

第3期潟上市国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)【概要版】(案)

1. 計画策定の背景(趣旨)

国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針の一部が改正され、保険者は健康・医療情報を活用し、PDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、保健事業の実施計画(データヘルス計画)を策定し、保健事業の実施及び評価を行うものとされました。

このため、潟上市でも健康寿命の一層の延伸を目指し、健康課題に応じた効果的かつ効率的な保健事業を実施し、被保険者の健康増進に努めるとともに、医療費の適正化を図るため保健事業実施計画(データヘルス計画)を策定します。

2. 計画期間

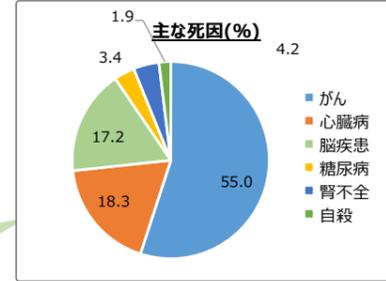
令和6年度～令和11年度

3. 市の状況

人口	31,585
高齢化率(65歳以上)	35.5%
国保被保険者数	6,782
被保険者の平均年齢	57.8

※人口及び高齢化率は令和2年国勢調査の値
※被保険者数は令和2年度末時点の値

がんの他、生活習慣が原因となり得る疾病の占める割合が多くなっています。



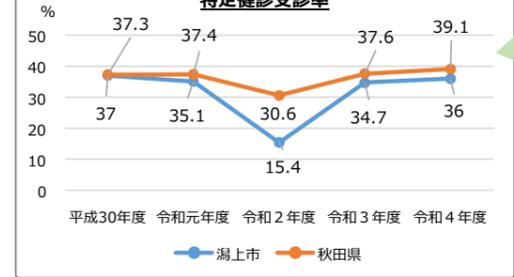
※上記6つの死因を100としたときの割合
※令和2年人口動態統計の値

令和4年度 潟上市で医療費が高い疾病

1位	糖尿病
2位	統合失調症
3位	高血圧症
4位	肺がん
5位	関節疾患

糖尿病、高血圧症といった生活習慣が原因となり得る疾病に多くの医療費がかかっています。

特定健診受診率



令和2年度に大きく受診率が低下しましたが、令和3年度は再び上昇しています。

4. 市の課題

健康・医療情報を分析の結果、生活習慣病対策が課題となります。

まず、健診の機会を提供し結果に基づいた保健指導を実施することにより発症予防・重症化予防につなげること、また医療機関と連携しながら、治療に加え、食事改善や運動の実施による生活改善指導も必要となります。

※年齢調整について

☆がついているグラフは「年齢調整」を行っています。年齢調整とは、年齢別の人口構成が異なる市町村や都道府県の医療費等を比較するための計算方法のことです。年齢調整を行うことで、「比較先と年齢別の人口構成が同じ」と仮定した値を求めることができ、同じ条件で医療費等の比較をすることができます。

生活習慣の積み重ね



健診結果の悪化



生活習慣病



重症化



介護



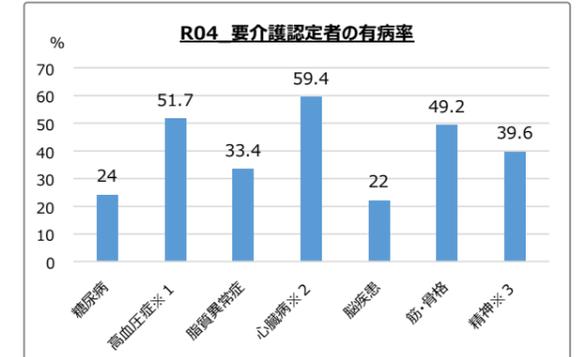
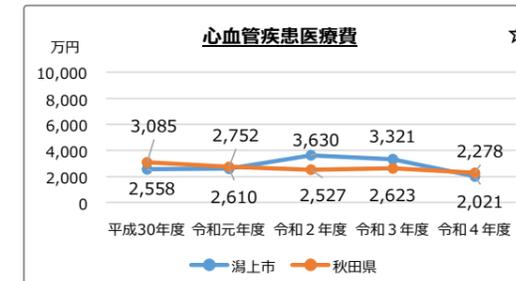
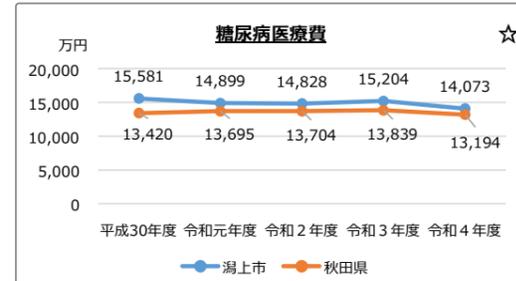
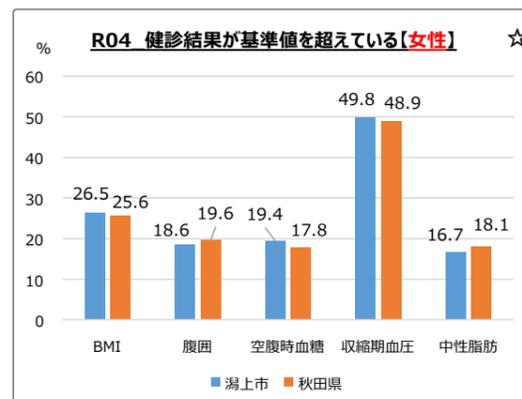
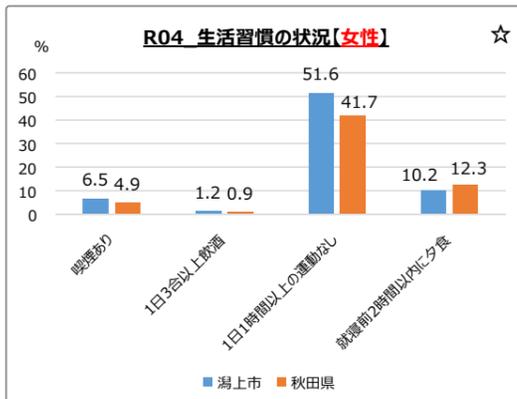
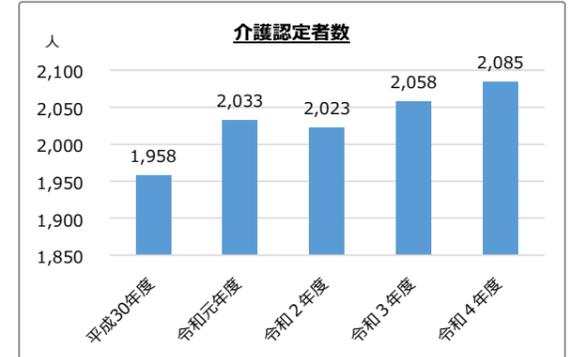
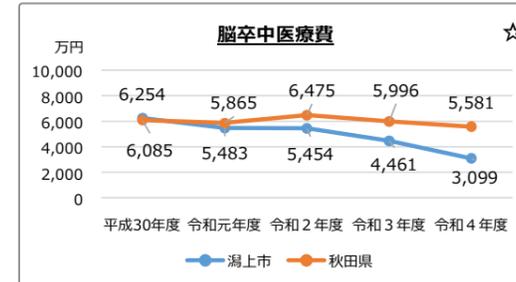
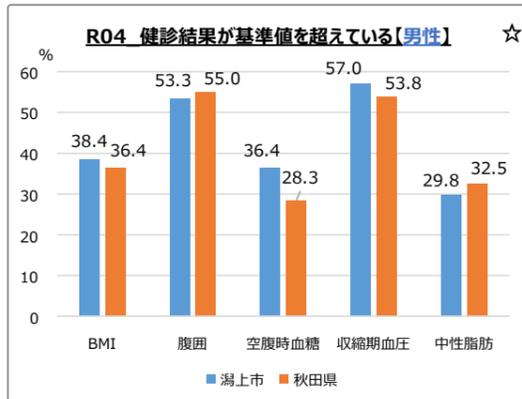
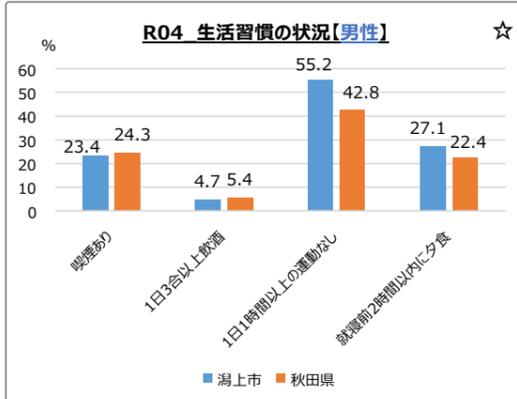
特定健診の質問票で1日1時間以上の運動なしと回答した方の割合は、男女ともに県の値を上回っています。

健診の結果、BMI、空腹時血糖、収縮期血圧が基準値を超えている方の割合が、男女ともに県の値を上回っています。

糖尿病医療費は県を上回る状況が続いています。高血圧症、脂質異常症医療費は県の値を下回り、年々減少しています。

脳卒中医療費は令和元年度以降県の値を下回り、年々減少しています。

介護認定を受けている方の人数は、令和2年度にやや減少したものの年々増加しています。有病状況を見ると、高血圧症及び高血圧性疾患を含む心臓病の治療を受けている方が多い状況です。



※BMI:体重と身長から算出される肥満度を表す体格指数

※1 「高血圧症」には高血圧性疾患を含む
※2 「心臓病」には高血圧症及び高血圧性疾患を含む
※3 「精神」には認知症を含む

○データの出典：国保データベース(KDB)システム

5. 課題解決のための保健事業

健康課題のとおり生活習慣病に対する対策が必要なことから、被保険者との実体的な関わりを通し、特定健康診査受診率や特定保健指導実施率の向上を図ることで健康増進に努め、生活の質の向上を目指すとともに、国民健康保険被保険者の「健康寿命の延伸」及び「医療費の適正化」のために

- 生活習慣病対策 (①特定健康診査事業 ②特定保健指導事業)
- 生活習慣病等重症化予防対策 (①特定健康診査結果に基づく医療機関への受診勧奨事業 ②糖尿病重症化予防事業)
- 適正受診対策 (①医療費適正化事業) を実現します。

備考欄

個別の保健事業の評価は年度ごとに行うことを基本として、計画策定時に設定した保健事業ごとの評価指標に基づき、事業の効果や目標の達成状況を確認します。

目標の達成状況が想定に達していない場合は、ストラクチャーやプロセスが適切であったかなどを確認の上、目標を達成できなかった原因や事業の必要性等を検討して、次年度の保健事業の実施やデータヘルス計画の見直しに反映させます。

